



かたくり



令和5年度
第55号

2024. 1. 15

学校教育目標

夢ふくらませ 心かがやく

「大谷翔平選手からの贈り物」～夢から志へ～

大谷翔平選手が、11月9日に、日本全国の小学校にグラブを贈ることをインスタグラムで報告し、それが大きく報道されていたので、すでにご存じのことと思いますが、本校にも11日に届きました。メジャーリーガーの大谷選手が野球に興味を持ってほしいと、全国の小学校に3個ずつ贈っているものです。

大谷選手からの「野球しようぜ!」とのメッセージ（※メッセージ全文は、裏面をご覧ください。）とともに、さまざまな子どもが扱えるよう、大きさの違う右投げ用2個と、左投げ用の計3つが届けられました。今日の冬休み明け集会の中で子どもたちに紹介しましたが、みんな眼を輝かせグラブに見入っていました。

メッセージの中には、「私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。」という部分がありました。

野球に興味を持ってほしいという思いもあると思いますが、「夢の実現に向かって努力することで、『誰かのために何かを』という志をもち、ふるさとに貢献しようとする気持ちをもってほしい。」というような願いも込められているように感じました。

贈っていただいたグラブは、今年度中は休み時間などに子どもたちが自由に触れられるようにし、来年度は体育の授業等でも使いたいと考えています。

大谷翔平選手、本当にありがとうございました。



学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。
貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平